

広報課長
シティプロモーション課長
情報・企画課長
観光課長 殿
まちづくり課長
商工振興課長
地方議会議員

日経東発第60011970号
平成30年12月12日

一般社団法人 日本経営協会
理事長 平井 充則

NOMA行政管理講座開催(ご案内)

事例とワークで学ぶ

伝わる！地域が動く！メディアミックスで進めるシティプロモーション

～広報の鍵となるメッセージ力を身につける～

<平成31年2月4日(月)・5日(火)>

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

本会の事業活動には、平素より格別なご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

成功する自治体広報は、何が違うのか。インターネット環境が急速に進化している昨今、話題をさらう先進的な自治体事例が次々と出現する一方で、手法そのものをまねるだけでは、望んだ成果につながらないケースも散見されます。

そこで本講座では、広報の鍵となる自治体の「メッセージ力」に着目し、広報の基本やセオリー、SNS・ICT、映像といったシティプロモーション手法を成り立たせるための視点や、広報の現場で役立つ工夫やノウハウを、事例とワークを通じて学びます。

広報力は地域力です。広報が地域にもたらす影響は現代社会において大きく、講座終了後、広報のノウハウは、すべての部署のすべての職員が活用できるものであるとお気づきいただけることでしょう。

参加者同士の情報交換や、事前にいただいた課題の共有の時間もできるだけ設ける予定です。

公務ご多忙の折りとは存じますが、この機会に関係者多数のご参加をおすすめ申し上げます。

敬 具

記

(12:30から受付)

日 時：平成31年2月4日(月) 13:00～17:00
2月5日(火) 10:00～16:00

講 師：MPA コンサルティング パートナー 野田 香里氏


会 場：NOMA ホール(日本経営協会内専用教室)
(東京都渋谷区千駄ヶ谷 3-11-8)

受講料：会員(1名) 29,000円 } 31,320円
(参加料) 消費税 2,320円
一般(1名) 32,000円 } 34,560円
消費税 2,560円

申込方法：①FAXまたは郵送申込…裏面申込書に必要事項をご記入の上、下記へお送り下さい。
②Web申込…本会ホームページ上の「セミナーお申込ボタン」を押し、必要事項をご入力下さい。
・受付次第、参加券および請求書をご連絡担当者宛にお送りいたします。
・開催3営業日前までに参加券が届かない場合は、お手数ですがご連絡下さい。
・お申込みは開催日の3営業日前までお願いいたします。
・本講座は、定員になり次第締め切らせていただきます。


入金方法：参加料は、請求書にもとづき銀行振込にてお納め下さい。領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承下さい。
キャンセル：お申し込み後、キャンセルされる場合は必ず事前(3営業日前まで)にご連絡下さい。
開催日の3営業日前～前日のキャンセルは受講料の30%、開催当日のキャンセルは100%をキャンセル料として申し受けます。
なお、当日までに連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承下さい。

その他：参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。



<会場案内図>

**お申込み
お問合せ先**

 **一般社団法人 日本経営協会**

(お電話でのお問合せは月曜日～金曜日の9:15～17:15にお願いします)

東京本部 公務研修グループ
〒151-8538 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8
TEL(03)3403-1891(直) FAX(03)3403-1130
URL <http://www.noma.or.jp>

▶ **プログラム** ◀ **広報の鍵となるメッセージ力を身につける**
～広報の基本から戦略の立て方、チラシ、ウェブ、動画、マスコミ活用法まで～

1. 広報の基本と目的

- (1) 広報の基本と目的とは
- (2) メッセージ力のある自治体で起きること
- (3) 自治体の広報活動における対象

演習① なぜそのイベントの集客はいまひとつだったのか

2. 広報対象の心理とメディア

- (1) 関心度別広報対象者の心理と有効なアプローチ方法
- (2) 情報を得て行動を起こすまでの人間の心理
- (3) メッセージを伝える相手別にみる強みを発揮するメディア
- (4) 広報の絶対要素としての対象（ターゲット）

演習② 住民が考えた新しい広報案「2枚のチラシはどう違う？」

3. デジタル&アナログ広報ツールの選び方と活用法

- (1) 広報ツール別の特徴と時代の流れの中での活用法
- (2) 自治体で使われる主なウェブ・SNS
- (3) ソーシャルメディア活用のポイント
- (4) 映像活用のノウハウ

演習③ うまくいった・うまくいかなかった「メディアとアプローチ」

4. 効果的なマスコミ活用法

- (1) マスコミを対象とした広報術
- (2) プレスリリースのノウハウ

5. 戦略的広報の考え方

- (1) 戦略的広報とは
- (2) 戦略的広報における自治体のメッセージ力を考える

講師紹介

野田 香里 (のだ かおり) 氏 MPA コンサルティング パートナー
学習院大学経済学部卒業後、ゴールドマンサックスに入社、トレーディングルームにて債権ブルーフェデスク担当。その後、サンダーバード国際経営大学院(米国)にて国際経営学を専攻、MBA を取得し、米国 KPMG ニューヨーク支社にて税務部門に勤務(主に法人税を担当)。帰国後は米国コンサルティング会社、人材派遣会社の立ち上げ、IT 企業による新事業等を立ち上げる。群馬県文化財保護審議委員を務め、自治体の地域おこし、広報、人材育成、「住んでみたい北海道推進会議」等の移住促進サポート等に関わる。文化庁派遣にて各地の公立小中学校の教育プログラムの企画・推進も携わる。映像を活用したワークショップ形式のセミナー・講演を多数実施。

事前課題

受講申込の方に簡単な事前アンケート(現在の活用状況、直面している問題など)を実施させていただき、講座内で順次講評していく予定です。

講座申込み：FAX (03) 3403-1130

60011970 『伝わる!地域が動く!メディアミックスで進めるシティプロモーション』参加申込書

31.2/4~5

※NOMA記入

--	--	--	--	--	--	--	--

会員 一般(該当欄にレ印)

役所名		電話	()	内線	<ご連絡担当者>
		FAX	()		所属
所在地	〒				フリガナ 氏名
フリガナ 参加者氏名	-----	所属部課 役職名		経験 年数	-----年 -----ヶ月
フリガナ 参加者氏名	-----	所属部課 役職名		経験 年数	-----年 -----ヶ月
フリガナ 参加者氏名	-----	所属部課 役職名		経験 年数	-----年 -----ヶ月

申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

①参加券・請求書の発送および参加者名簿の作成などの事務処理 ②本会主催のセミナー、展示会、通信教育などのご案内

②がご不要の場合は□にチェックしてください。—— □不要

(経験年数は、現在の部課での年数をご記入ください)